

イベント・講習会などで沢山のお声をいただきました。ありがとうございます。お客様の声をご紹介致します。

◎小型車両系特別教育 (桐林会場)

ご無沙汰しております。先日資格証が届きました。大変ありがとうございました。スタッフの皆さんの様子を見て、とてもアットホーム的な会社だなと感じました。若いスタッフも懸命に受講者に話しかけようと努力されている姿が伺えました。これからも頑張ってください。

桐林営業所について。ショップのブースを拡大し、一般ユーザーにもっとアピールすると良いと思いました。

小型車両系重機の講習、希望者の作業所(現場)に出向いて出張指導(有料)、有資格者による現地での作業方法等をアドバイスするような事も可能であれば展開すると高齢者、未経験者にはうけが良いと思います。

(2014/9/14、15・阿南町・男性)

◎小型車両系特別教育 (木曾会場)

こんにちは。この度の小型車両系建設機械の特別教育では大変お世話になり誠にありがとうございました。これまで貴社については“原鉄”というネーミングや建設機械のリース等で、硬い・泥臭いというイメージがありました。今までいろいろな講習を受講してきましたが、ほとんどが男達の味気ない世界でした。今回の講習を受講して貴社のイメージが全く変わりました。

営業企画、宇佐見さんの講習開始前・後のトークや、講習会の運営など頑張る様子がよく伝わりました。また木曾営業所長の気配り、講師の先生の経験を交えた講義(自社アピール・No.1が多かったが...)等々、二日間の講習はあっという間に過ぎました。まさに三拍子揃った後味の良い講習会でした。また様々なイベントなど企画されており、彼女たちが“原鉄”の看板の一端を支えているのかなと思いました。

私もこの年になり、ぼつぼつ家の周りの山畑の手入れをしたいと思い受講しました。その時は今回の講習を糧に、安全第一で作業をしたいと思います。最後になりましたが、今回のスタッフの皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りし御礼のご挨拶といたします。思い出の写真ありがとうございました。みなさん良い顔で写っていますね.....

スカイブルーの作業服のオヤジより

(2014/4/12、13・男性)

◎チェーンメンテナンス講習

(安曇野会場)

俺は今までチェーン作業が大の苦手でした。ところが・・・講習会に参加して以来・・・その苦手意識が一変しました。

当日、印象深かった感想は・・・

1. 講師の方々について

(1)説明はあたたかい気持ちを込められていて、わかりやすくうまかった。

(2)微にいり、細にわたって、懇切丁寧に良かった。

2. 講習内容について

(1)各装置の分解、点検、清掃、組み立ての手順や注意点、そしてそのコツを手取り足取り教えていただきました。

(2)肝心かなめの「目立て」は、眼鏡を忘れてうまくできず、講師泣かせていたが・・・思いのほか、そんなにむずかしくなく、しかも正確にできる方法があると知って、大感服でした。

(3)チェーンの取り外し、装着もこれまでは何度もやり直し、時間がかかりましたが、手順とおさえどころがわかれば、一発でできました。

以上、機械オンチのこの俺でも、この講習会はずべてが「目からうろこが落ちる」の連続で、つくづく参加してよかった。感激いっぱいです。これで薪の原木の輪切り(丸太切)も楽しみにになりました。そして冬の暖も安心だ!

最後に一言。それにしても参加費1,200円は安すぎではないかと思いました。本当にありがとうございました。

(2015/2/28・安曇野市・男性)

◎バックホー上達スクール (伊那会場)

皆様懇切丁寧にご指導いただきましてありがとうございました。上達スクールでは思う存分バックホーに乗ることができ大変貴重な経験となりました。

私は4月に林業会社に就職したのですが、仕事で重機が必要となるので基本となるバックホーの操作に慣れたいと思って上達スクールに参加しました。今後も安全に効率の良い作業ができるように基本を身に付けバックホーの操作に慣れていきたいです。今後とも宜しくお願い致します。

(2014/9/14・愛知県小牧市・男性)

◎小型車両系特別教育（木曾会場）

昨年のことですが、会社の先輩が「昨日、原鉄さんの小型車両系特別教育に行ってきたけど良かったぞ。」と言われて、私も興味がありましたので「今度いつあるの？」と聞いたところ、「来年じゃないの？年1回らしいよ。」地元に住む私としてはすごく残念な気持ちでいっぱいでした。私の中では、車両系建設機械運転技能講習は、「飯田市」でしか受けられない、しかも平日だし。このように思っていました。さらに先輩の話を知ったら、今回は小型車両系建設機械運転特別教育で、機体重量（質量）3トン未満のバックホーとかタイヤブルの運転ができるやつ、俺らだったらこのくらいで十分じゃないの。たしかに、身近ではそんなに大きくない機械が目につきます。なので私も手軽に受講ができ、免状がいただける？んであればこんな良いことはありません。仕事から平日に休むことができない中、土・日の二日間で講習会を終了できるシステムはすごく良いことだと思います。待つこと一年、新聞の広告に入っていた原鉄さんの募集チラシを発見し、即インターネットで申し込みました。返事が来るまでは心配の毎日でしたが、封筒が届き安心しました。さて待ちに待った受講日当日。8時15分からの受付に対して私は余裕を持って8時10分頃に到着し受付をしたところ、「最終者」でした。これが、この特別教育を必要としている皆の「心の訴え（言い過ぎ？）」だと思います。

いよいよ講習が開始されました。原鉄さんのスタッフの方々の紹介に始まり、講師の方の紹介、司会進行役の若い女性スタッフ2人を目じりを下げて見ていた私がありました。一日目の学科では車両系建設機械全般と労働災害について学びましたが、「遊び半分の講習で終わってはいけない。」そんな気持ちになりました。二日目はいよいよ実技です。前日に作業装置の基本操作のイメージトレーニングをして来てくださいと言われて、布団の中で寝ながらやりましたが、やっぱり朝には覚えていませんでした。さっそく機械に乗り、初体験の操作をしましたが、夢うつつのイメージとは違い、話にならない操作をして、講師の方を困らせてしまいました。しかしこんな私にでも、「気長に」「丁寧に」指導をして下さったおかげで、それなりに？動かせるようになりました。普段工事現場で作業者が普通にバックホーを運転していた光景を見ていただけに、自分の技術の無さを痛感させられたと共に、車両系建設機械の奥深さに感動しました。今回、特別教育を修了する事ができましたので、今度は機械を購入して自宅の庭をいじりまくろう。そう思いましたが、現実はそう甘くありません。ですが、バックホーを自分の好き勝手に運転したい気持ちには変わりありません。そんな中、二日目の交流会で原鉄さんの説明会の中で「バックホー運転練習場開設しました！」「習うより慣れろ」のパンフレットをいただきました。現在の私にはもうこれしかありません。すごく良い企画だと思います。私たち初心者向けのフィールドをぜひご提供ください。さらに、「上達スクール」もあると聞きしました。私も参加したいと思っております。今回原鉄さんにご縁があり、私の人生も変わっていくと思っております。講師の方々、特に女性スタッフの方に感謝申し上げます。これからがんばってください。ありがとうございました。今後は原鉄さんのイベントにも参加したいと思っております。これから、私たちへ興味あふれる奇想天外なイベント開催を心待ちにしています。この度は貴重な講習会を開催していただきありがとうございました。長々体験記を書き上げてしまいましたが、最後にできましたなら、今回の「小型車両系建設機械運転特別教育（木曾）」を年2回は実施していただければ、受講希望者の心が（一年待ち）折れることもないと思いますので宜しく願いいたします（2015/4/11、12・上松町・男性）

◎体験広場・鉄で遊ぼう、掘削体験（木曾会場）

原鉄さんには毎年イベント等でお世話になっておりありがとうございます。一昨年につづき、鉄で遊ぼうで表札作りをしました。前は漢字の表札でしたが、今回は英字の表札を作り、味のある作品ができました。又、バックホーにも8ヶ月ぶりに乗らせていただき楽しく練習させていただきました。ピザもおいしくいただきました。朝晩、介護施設の運転をしておりますので、合間を見て他の会場へ遊びに伺いたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。4月の上達スクールに九州、鹿児島からみえられたと聞いてびっくりしました。原鉄さんも全国に知られる企業になったのですね。伊那会場にある大きい重機、15分1,000円位でアームバケットの操作だけ（現在止めてある場所で）お願いしたいと思っています。ご検討お願いします。7年前に大型建設機械の資格を取って操作していないのでちょっと動かしてみたいと思いあくまでも希望です。（2015/4/18・諏訪郡下諏訪町市・男性）

皆様からの体験記全てに感謝しております。私達の“力”になっています。本当にありがとうございます。